

3000人の吹奏楽 ファイナル

令和5年6月24日

吹奏楽を愛する関西一円の小学生から大学生が集結してマーチングを披露しあう「3000人の吹奏楽」が開かれました。このイベントは1961年に「1000人の合同演奏 春の吹奏楽」として生まれたもので、現在の本校吹奏楽の顧問の先生も学生時代に出演したことがあるとのこと。それが、コロナ禍の中で4年間中断されていましたが、今回復活し、かつ最後になるということで「ファイナル」と銘打ち行われました。

本校は尼崎市内の中学・高校と合同チームを組み、週末などに中学校のグラウンドをお借りして練習を重ねてきました。

そして、本番、会場の京セラドーム大阪に、若さを躍動させながら豊かで美しいサウンドを響かせました。

その壮観な風景を写真ではありますがお楽しみください。

